

削減計画実施状況報告書（内容）

事業所名	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院
事業所の所在地	千葉県柏市柏の葉6-5-1
事業所の主たる業種及び事業概要	病院
報告期間	平成30年度分
温室効果ガス排出量報告	<p>◎基準年度 <u>12,544</u> t-CO2 (27年度)</p> <p>◎当該年度 <u>13,060</u> t-CO2 (内訳は別紙1)</p> <p>◎対基準年削減量 <u>516</u> t-CO2増加</p> <p>◎削減率 <u>4.11</u> %増加</p> <p>◎目標年度 <u>14,233</u> t-CO2 (30年度)</p>
温室効果ガス削減実施内容 (増加している場合は、その理由と今後の対策も記入する)	<p><具体的に記入する(別紙も可)></p> <p>1. 増加理由</p> <p>① 平成29年新設の次世代外科・内視鏡治療センター(延床面積: 10,045㎡)が、竣工後2年目に入り、運用本格化で負荷が増加。</p> <p>② 平成30年4月より陽子線治療の診療報酬改定が行われ、患者数が前年度より44%増加し、治療装置運用時間が増加。</p> <p>①、②により排出総量は基準年度より4.11%増加した。しかし原単位(t-CO2/㎡)あたりでは、基準年度(12544t-CO2/55645㎡=0.225)より当該年度(13060t-CO2/65690㎡=0.198)の方が大幅(12.0%)な削減となっている。排出量は目標年度(14,233t-CO2)の91.7%(13,060t-CO2)に抑えられた。</p> <p>2. 今後の対策</p> <p>① 緩和ケア病棟共用部のエアコンを高効率タイプに更新する。</p> <p>② 現在推進している省エネ方策を継続する。</p> <p>以上により、温室効果ガス排出量削減に繋げたい。</p>